

くろつち便り

内容：くろつち会グラウンドゴルフ大会
第1回家族裁判報告／私の介護日誌／
金曜集会／当面の予定



7日(10月の第1金曜日)はリナシティー周辺で、脱原発やストップ戦争法を訴えて30名ほどの集会を持ちました。

写真は、午後6時ごろです。もうずいぶん暗くなっています。これではスタンディングアピールをしようにも、行き交う車からは見えないので全く効果がありません。

次回からは、開始時刻が早くなります

現職の参加は見込めないの、話し合いで、次回からは5時から実施することになりました。次回は11月4日です。

(今はインターネットで簡単に日の出、日の入りの時刻を調べられます。)

国立天文台暦計算室によると、11月4日の日没時刻(鹿児島)は17時26分で、12月2日になると17時14分。この冬至の10日ぐらい前が日没が一番早く、1月6日になると17時29分になります。)

グラウンドゴルフ大会

15日、朝から雨模様。まさかこんな日に・・・グラウンドゴルフは95%以上延期だろうと思いつながら、田崎会場に行ってみると、駐車場は満車で、これ以上入車できないように入り口を閉めてありました。近くに違法駐車(?)をして会場に行くと、既にみなさんお揃いでした。

岩松さんの話によると、台風で荒れていた会場を、近隣のゴルフ愛好家が集まって整備して下さったのだそうです。

駐車に苦労して、後から駆けつけた人、数名を加えて、試合開始。

いつもよりコースを短縮しての実施になりました。結果は、

優勝 松下徳二さん

BB賞 内 俊朗さん

役員の皆さん、大会運営、ご苦労様でした。



第1回 家族裁判報告

家族に被害は及んでいない、隔離政策はなかった・・・?!?

報告 松下徳二

10月14日、熊本地裁でいよいよ始まったハンセン病家族訴訟。鹿屋からはバスで27人の参加。うち法廷内で傍聴できたのはわずかに4人。

楽勝！1, 2回の裁判ですぐ終結するだろうと気楽に考えていたのですが、なんと、『家族に被害はなかった』、『家族はむしろ加害者だったのでは?』、『ハンセン病隔離政策って何ですか』…と言わんばかりの国の

考えが明らかになりました。難儀な闘いになりそうです。

2001年5月のあの熊本判決には、総理大臣はじめ日本中のあらゆる関係機関、関係者が「日本のハンセン病政策が間違っていた」ことを判決通りに認め、謝罪しました。また、鳥取の家族裁判では「国は家族の被害に対してはまだ謝罪をしていない」という判決も出たばかりです。当然これらの判決を前提

にした裁判のはずなのに、なんともはや、その加害責任をまるで無視した考えが国側にまだあることがはっきりしました。長い闘いになりそうです。

またまたまだまだくろつちの皆さんのご協力をいただくことになりました。よろしくお願ひいたします。(もう少し詳しくは次号会報でお知らせします)。



当面の予定

- 10月30日(日) **戦争法廃止！県民大集会**
14時30分～15時30分 みなと大通り公園(鹿児島市役所前)
- 11月1～7日 **くろつち会作品展** プラッセだいわ鹿屋店一階
- 11月4日(金) **脱原発・反戦争法集会** 17時～ リナシティー周辺
- 11月13日(日) **さよなら原発全国集会「川内原発は2度と動かさない」**
13時～14時 集会／14時～16時 パレード 鹿児島中央駅東口広場
- 11月14日(月) **くろつち会旅行** 五木村、森岡城、生駒高原
- 12月2日(金) **脱原発・反戦争法集会**／○12月4日(土) **学習会・忘年会**

資料：「日本国憲法」と自民党「憲法改正草案」の比較・分析

表記の配付資料は竹下幸男さんが、見やすいようにと苦心されて作成されました。憲法改悪を許さないために、ひとりひとりしっかりと学習を積み上げたいです。

私の介護日誌

黒子の如く・・・

樋園光子

義母が民間の老人ホームにお世話になっています。今、昼と夜、食事に付き添う日々です。知り合いには在宅の親御さんを数年、十数年と介護した人たちがいて、頭が下がります。それに比べると、私のは介護の真似ごとです。

義母はしっかりと噛んで味わうので、食事に時間を要します。通常40分、長いと1時間超。自然と食事を終えた方々の言動が見え、聞こえます。

2、3分おきに「お姉さん」と呼ぶ人、毎日「〇〇がない、盗られた」と騒ぐ人、食事や服薬が終わったのを忘れて催促する

人、行事や諸作業で面倒見のよい元教師、いつも笑顔を絶やさずみんなを見守っている感じの98才の人。

個々の思いを受け止めて、日々相手をされるスタッフは、「さすがプロ！」といつも感心しています。現職の時によく「あるがままを受け止める」という言葉を好んで使いましたが、その実践の難しさを、今また痛感しています。

お節介にならない程度に、数多くの笑顔が見られるように・・・。これからも「黒子」の如く、義母に寄り添っていこうと思います。

訃報：10月14日、村山信人先生ご逝去 96才 お悔やみ申し上げます。飯山さん「村山先生は、先に亡くなられた堂園誠一先生と共に、この「くろつち会」を育ててくださいました」(グラウンドゴルフ大会、黙祷の際の弔辞)